

事業計画書

I 令和5年度基本方針

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和5年度は、「第3次公益経営戦略ビジョン（令和4年度～令和8年度）」の2年目となります。このビジョンに掲げた多彩な事業を展開するとともに、ウィズコロナ時代の「新しい生活様式」に即した事業や、SDGsを意識した事業展開にも取り組んでいきます。

1 文化及び芸術の振興

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「文化芸術に触れる機会の提供」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」及び「市民の文化活動や交流の推進と地域創生」の実現を市民や文化団体等と連携して目指します。
- (2) 文化事業課では、「市民によるアートプロジェクト推進事業」に重点的に取り組み、市民が積極的かつ継続的に文化イベントに関わる機会や文化芸術を見る・触れる機会を提供します。また、「愛知県文化協会連合会西三河部芸能大会」と「おいでんアート体験フェア」を博物館オープン時に同時開催し、豊田市の文化芸術を市内外に発信します。
- (3) 市民文化会館では、視聴覚ライブラリー及び市民ギャラリーの閉館に伴い、それらの機能の一部を移転した新施設をより多くの方々に利用していただけるように、事業を展開するとともに広報に努め、利用促進を図ります。
- (4) コンサートホール・能楽堂では、パイプオルガン設置20周年を記念したコンサートとして、野村萬斎によるボレロを上演する公演を開催します。また、コロナ禍では開催できなかった海外演奏家による公演を徐々に増やし、国内外の一流の演奏をお客様に届けてまいります。

2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「育成段階に応じた事業展開」、「多様な主体との共働の推進」及び「活躍機会の提供」を推進し、青少年の健全育成に取り組みます。
また、SDGsの目標達成に向けて豊田市と連携した活動に取り組みます。
さらに、これまでの経験や実績を生かして、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底した上で、安全安心な施設運営と慎重な事業展開を図ります。
- (2) 青少年センターでは、事業再構築2年目にあたり、「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」及び「情報発信」の4本柱として推進し、事業成果のさらなる上積みを図り、意欲ある若者を育てます。
- (3) 総合野外センターでは、自然環境の中での野外活動を通し、体験、学び、気づきの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めます。そのために山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業を実施します。

- (4) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中の科学を楽しめる「科学を文化として楽しもうプロジェクト」事業を推進します。また、令和7年度に予定の大規模改修工事について、市と連携を密にして、市民や関係者にとってよりよい施設運営につながるよう具体的な計画の検討を進めます。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指します。

「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「個性豊かな地域社会の実現」及び「市民の活躍支援機能の強化」を推進するため、市民活動を促進し、市民の活躍を支援する地域の公益的な活動を発展させるとともに、人と人をつなげるコーディネートや市民の「やる気」支援機能の強化を図ります。

- (2) 事業面では、「人生100年時代を心豊かに生きていける社会の実現」を図るため、地域住民や市民活動団体と連携して情報共有し、あらゆる世代が交流できる地域の「学びの場、交流の場、活動の場づくり」という役割を果たして、市民活躍を支援します。

これまでの事業展開に加えて、新たな視点で交流館事業を企画し、地域の実情にあった地域課題解決型の事業を展開します。このため、地域住民、地域活動団体、コミュニティ会議、自治区、学校及び事業者等との情報共有に努め、共働して地域課題を明確化するとともに、地域に真に必要な事業展開に取り組みます。

また、ミライのフツーやSDGsを意識した新しい時代の事業を推進するとともに、地域と共働して魅力ある事業を展開します。

- (3) 運営面では、地域情報（自然、歴史、伝統、文化、魅力、誇り、住民ニーズ及び課題等）の収集を進め、地域課題を把握し、地域の実情に応じた特色ある交流館運営を行うことで「個性豊かな地域社会の実現」を図ります。

また、交流館運営委員会を積極的に活用するとともに、各交流館が核となり、地域と連携を深めて、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、開かれた交流館運営を目指します。

- (4) とよたシニアアカデミーでは、幅広いシニア世代を対象とした事業を展開し、社会や地域で活躍するための生きがいづくり、学び、交流、体験及び情報収集の機会を提供して、市民活動の実践を促進します。

4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任された指定管理者として、施設の現地現物研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めます。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ねや、施設の延命を考えた長期修繕計画を作成するとともに、豊田市に対して適宜、的確な具申を行います。また、当財団の長年の管理運営実績等から得られた

ノウハウを職員に継承し、今後も施設管理能力を維持・向上させていきます。

5 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させます。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自己財源を確保します。

6 令和5年度 豊田市文化振興財団 事業計画・施設利用予定集計

施設名	事業		施設利用	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	33	28,395	—	—
市民文化会館	17	15,555	1,145	124,300
コンサートホール・能楽堂	43	27,169	670	51,200
歌舞伎伝承館	8	1,000	—	10,000
青少年センター	18	26,066	6,500	75,000
総合野外センター	19	10,138	590	55,000
産業文化センター	31	54,090	5,630	390,000
内 とよた科学体験館	27	52,640	1,050	200,000
内 産業文化センター	1	120	4,430	180,000
内 喜楽亭	3	1,330	150	10,000
とよたシニアアカデミー	3	316	—	—
教職員会館	—	—	3,000	45,000
事務所 計	172	162,729	17,535	750,500

交流館	244	23,235	83,400	2,415,000
交流館祭・ふれあいまつり	28	150,000	—	—
体育施設等	—	—	10,500	183,000
交流館 計	272	173,235	93,900	2,598,000

合 計	444	335,964	111,435	3,348,500
------------	------------	----------------	----------------	------------------

事業及び施設利用 合計	111,878件		3,684,464人	
--------------------	-----------------	--	-------------------	--

Ⅱ 令和5年度事業計画

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造、発信及び普及を図ります。

文化・芸術に触れる機会を提供する事業

事業数 56事業

武山直樹氏の豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）

とよたこども創造劇場（文化事業課）

農村舞台アートプロジェクト2023（文化事業課、市民文化会館）

NHKおかあさんといっしょファミリーコンサート（市民文化会館）

ドラゴンクエストコンサート（市民文化会館）

とよた寄席（市民文化会館）

パイプオルガン設置20周年記念 MANSAI ボレロ～新しき伝統を紡ぐ～

（コンサートホール・能楽堂）

ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート

（コンサートホール・能楽堂）

さつき能、狂言づくし（コンサートホール・能楽堂） ほか

2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

(1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

事業数 17事業

とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）

舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー

（文化事業課、市民文化会館）

舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）

パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）

能・狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）

歌舞伎伝承館歌舞伎事業（歌舞伎伝承館） ほか

(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

事業数 8事業

おいでんアート体験フェア（文化事業課）

文化活動者派遣事業（文化事業課、市民文化会館）

パイプオルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）

能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂） ほか

(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

事業数 3事業

全日本かるた選手権大会（文化事業課）

とよた将棋フェスタ（文化事業課）

とよた囲碁まつり（文化事業課）

3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰します。また、文化団体等への助成を行うことによって団体活動の活性化を図ります。

(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

事業数 1事業

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

事業数 3事業

とよたデカスプロジェクト（文化事業課）

市民文化活動助成事業（文化事業課）

イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図ります。

(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業

事業数 1事業

とよた定点観測（市民文化会館）

(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

事業数 4事業

動画配信事業「文化チャンネル」（文化事業課）

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課）

5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供します。

青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

事業数 59事業

社会参加バンク、活動支援事業、社会問題支援事業、種まき事業、若者によるまちづくり提案事業、サークル・グループ文化祭 ほか（青少年センター）
六所山で泊まろう、親子自然体験塾、家族で六所山 day、保護者のための野外活動体験会、小中学校等の野外活動の直接指導 ほか（総合野外センター）
大人のゆうゆう星めぐり、サイエンスセミナー、自然科学体験教室、レッツ・エンジョイ・サイエンス ほか（産業文化センター）

6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業（定款第4条第6号事業）

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートします。

（1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

豊田市青少年音楽活動実施事業

事業数 3事業

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）
豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）
豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

（2）青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 3事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）
レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）
子ども会事務支援（青少年センター）

7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

(定款第4条第7号事業)

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

市民に生涯学習の機会を提供する事業

ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

事業数 243事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供します。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組を進めます。

これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに、各交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行います。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会を積極的に作ります。

イ とよたシニアアカデミー

事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）、専門コース、はじめの一步講座

8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館が行います。

（1）地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

事業数 28事業

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務を行い、コミュニティ会議を側面から支援します。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりを援助します。

（2）指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

各指定管理施設の管理運営

施設数 50施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進します。

（3）飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てます。

9 会議

(1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月	市民文化会館 会議室	令和4年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選 任について 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任 について

(2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月	市民文化会館 会議室	令和4年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項について ほか
12月臨時 理事会	12月		令和5年度補正予算について ほか
3月定時 理事会	3月		令和6年度事業計画及び収支予算について ほか

(3) 監事会

名 称	期日	会 場	内 容
監事会	5月	市民文化会館 会議室	令和4年度業務及び会計監査

(4) 表彰審査会

名 称	期日	会 場	内 容
表彰審査会	3月	市民文化会館 会議室	令和6年度文化表彰・青少年表彰・地域表彰・ 特別表彰の選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月	市民文化会館 会議室	令和4年度事業報告について 令和5年度事業計画について 令和5年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	9月		令和5年度モニタリング事業の評価について 令和6年度事業計画について ほか
第3回 文化振興委員会	2月		令和5年度モニタリング事業の評価について 令和6年度事業計画について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月	青少年センター 会議室	令和4年度事業報告について 令和5年度事業計画について 令和5年度モニタリング事業について 令和5年度青少年表彰について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月		令和5年度モニタリング事業の評価について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月		令和5年度モニタリング事業の評価について 令和6年度事業計画（案）について 令和5年度青少年団体傷害互助会運営状況に ついて ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月	コンサート ホール 多目的ルーム	令和6年度基本方針について 令和6年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月		令和6年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	3月		令和5年度事業報告・総括について 令和6年度事業計画について ほか

Ⅲ 令和5年度事業計画の附属明細書

1 文化事業課

子どもから高齢者まで幅広い世代が文化芸術に親しみ、積極的に鑑賞や創作活動を行うことで、地域や人の魅力に触れ、心豊かで潤いのある暮らしの実現をお手伝いします。

また、市民、文化団体、アーティスト及び各種団体などとの連携と共働により、文化芸術の力が社会の多様な場で活かされた、生き生きとしたまちづくりの実現を目指して様々な文化事業を展開します。

(1) 事業

「文化芸術にふれる機会を提供する事業」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」及び「市民の文化活動や交流と地域創生を推進する事業」の3つを重点施策として文化事業を推進します。

文化活動者の発掘・人材育成とすそ野拡大を目指す「とよた市民アートプロジェクト」や「演劇ファクトリー」など市民の主体的活動を支援し展開します。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、「おいでんアート体験フェア」及び学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続します。

さらに、「愛知県文化協会連合会西三河部芸能大会」を「おいでんアート体験フェア」と同時開催することで、この地域の文化芸術を市内外に発信します。

(2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
武山直樹豊田芸術選奨受賞記念展	7月	2,000人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催する。	博物館等の展示 自主
農村舞台アートプロジェクト2023	9月	1,000人	農村舞台を会場として、アート展示を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る（市民文化会館と連携）。	博物館等の展示 自主

【新】クラフト公募展	10月	1,000人	豊田工芸協会会員と公募の作家が一堂に会し作品展示会を開催する	博物館等の展示	自主
県文連美術展	10月	出品10人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る。	博物館等の展示	自主
とよた演劇祭	11月	200人	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に、市民が運営する演劇祭を開催する。	自主公演	自主
市民音楽祭2023	12月	700人	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催する。	自主公演	自主
第34回 歳末チャリティー作品展	12月	500人	文化団体から提供されたアート作品を廉価で販売し、その収益を福祉関係団体に寄附する（市民文化会館と連携）。	博物館等の展示	自主
とよたこども創造劇場	5月～11月	参加者 40人 公演 600人	表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。	自主公演	共催
【新】豊田市民アート展	4月	1,000人	文化会館2階のリニューアル記念と、文化団体の交流・作品展示の機会創出として開催する（市民文化会館と連携）。	博物館等の展示	共催
吹奏楽フェスティバル2023	12月	1,200人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催する。	自主公演	共催
愛知県文化協会連合会西三河部芸能大会	2月	1,200人	西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を本市で開催し、豊田市と市内の文化活動を市外に知ってもらう機会とする。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
こども茶華道教室	6月～11月	参加者 20人	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成 自主

文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	32校 3,000人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する(市民文化会館と連携)。	体験活動等	共催
とよた市民アートプロジェクト	通年	5,000人	アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る。	講座、セミナー、育成	共催
舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者 25人 公演 500人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する(市民文化会館と連携)。	講座、セミナー、育成	共催
小倉百人一首競技かるた第62回全日本選手権大会	4月	200人	名人戦及び選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を開催するとともに、かるたに親しんでもらえるワークショップを開催する(全日本かるた協会と共催)。	競技会	共催
とよた将棋フェスタ	6月	120人	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供する。	競技会	共催
秋季市民茶会	11月	300人	市民が気軽に茶の湯に親しめるよう初心者向けのレクチャー付きの茶会を開催する。	体験活動等	共催
第44回 とよた囲碁まつり	2月	200人	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。	競技会	共催

おいでんアート体験 フェア	2月	延べ 2,000人	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけづくりを行う。	体験活動 等	共催
------------------	----	--------------	---	-----------	----

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
市民文化活動助成事業	通年	14事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。	助成 (応募型)	自主
イルミネーションストーリー in とよた	11月～1月	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う。	助成	自主
令和5年度豊田市文化振興財団大会	6月	400人	財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興、青少年健全育成及び地域貢献に業績を挙げた功労者を表彰する。	表彰、 コンクール	自主
とよたデカスプロジェクト	通年	15事業 5,000人	アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって市民の主体的な取組を支援する。	助成 (応募型)	共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
文化情報 広報・PR事業	通年	—	ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどにより、実施事業のPRや進捗・結果報告など情報の提供を行う。	調査、 資料収集	自主
動画配信事業 「文化チャンネル」	通年	年12番組	ユーチューブによる動画配信サービスにより、市内の文化情報及び文化活動者等の情報を提供する。	調査、 資料収集	自主
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	季刊発行 各5,000部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行う。	調査、 資料収集	自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営	通年	団員数 100人 定期公演 1,000人	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 受託
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	団員数 80人 定期公演 1,000人	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 受託

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行う。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会の開催を支援する。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	7団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。	— 自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月・5月	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援の事務を行う。	— 自主

合 計

事業総合計	33事業	28,395人	
-------	------	---------	--

2 市民文化会館

豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、にぎわいを創出し、文化によるまちづくりに貢献します。また、新型コロナウイルス感染拡大状況を注視し、市民の安全を最優先に考え、コロナ禍における公共ホールのあり方を発信していきます。

また、館内カフェ隣接の「つながりビング」を活用し、市民が気軽に文化芸術に触れ、心豊かな市民生活が送れるよう、文化芸術の鑑賞機会提供や、市民の主体的な文化芸術活動を支援するとともに、当館のサービスが届きにくい市民へリーチしていきます。

さらに、新施設である多目的ホール・展示室 C・展示室 D の運用方法を確立することに合わせて既存施設の運用も振り返り、より「安全」・「安心」・「快適」で「市民に愛される」施設づくりに注力します。

(1) 事業

施設の特徴を生かして、音楽・演劇・芸能・講演・ワークショップなどの優れた文化芸術の鑑賞や体験事業を開催することにより、あらゆる人が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供します。また、文化芸術を通じて地域課題に取り組み、市民や行政に信頼される事業を提供します。

令和 5 年度も助成金を有効に活用し、昨年度に続き可児市文化創造センター ala と共同制作の演劇公演「ala Collection シリーズ vol.1『フットボールの時間』」を開催し、創作演劇の発展を促します。

子どもや家族向けには「おかあさんといっしょファミリーコンサート『ファンターネ！がやってきた！』」、「ドラゴンクエストコンサート」、「とよた寄席」など、幅広い年齢層を対象とした鑑賞事業を実施します。

また、つながりビングを活用し、利用者や地域住民等が自由に交流することができる場や気軽に施設へ来館する機会を提供する事業を実施します。

(2) 施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、市民目線の心のこもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者の意見・要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう努力します。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、新施設の多目的ホール・展示室 C・D の利用環境を整えるとともに、職員の意識・能力・専門性を高め、日常的な設備点検により異常な兆候の早期発見、早期処置につなげ、修繕にかかる経費の縮減と施設の長寿命化を促進し、施設の老朽化による利用者への影響が極力及ばないよう努めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【こども向け事業】 NHK おかあさんといっ しょファミリーコンサート	6月11日	3,020人	幼児から小学校低学年対象の親子 向け鑑賞事業。親子で舞台芸術に 親しみ、家族間のコミュニケーシ ョンを促進する機会を提供する。	主催公演 自主
【一般向け事業】 DRUM TAO 2023	6月29日	1,080人	豊田市に所縁があり世界観客動 員800万人超の実績を持つ日 本屈指のアーティスト集団 TAO の演技に触れ、市民が伝統芸能を 見直す機会を創出する。	主催公演 自主
【地域活性化事業】 農村舞台アートプロジ ェクト2023	9月	1,000人	農村舞台を会場として、アート展 示を開催し、農村舞台の可能性を 創造するとともに、地域の活性化 を図る（文化事業課と連携）。	博物館等 の展示 自主
【一般向け事業】 ドラゴンクエスト コンサート	10月21日	1,200人	日本最古で最高峰の交響吹奏楽団 「Osaka Shion Wind Orchestra」 によるゲーム音楽「ドラゴンクエ スト」のコンサート	主催公演 自主
【コラボ事業】 ala Collection シリー ズ vol.14	11月12日	200人	可児市文化創造センターala との 共同開催。演劇コンクールグラン プリ受賞の高校生制作台本を一 般向けに書き直し上演する。オー ディションにより東海圏民も出 演。	主催公演 自主
【新】 第34回歳末チャリ ティー作品展	12月	500人	文化団体から提供されたアート 作品を廉価で販売し、その収益を 福祉関係団体に寄附する（文化事 業課と連携）。	博物館等 の展示 自主
【演芸・芸能事業】 とよた寄席	1月26日	400人	人気落語家春風亭一之輔他によ る落語会。市内の落語愛好団体と 共働で開催する。	主催公演 自主
【新】 豊田市民アート展	4月	1,000人	文化会館 2 階のリニューアル記 念と、文化団体の交流・作品展示 の機会創出として開催する（文化 事業課と連携）。	博物館等 の展示 共催

【協力事業】 こころの劇場	7月24日	—	劇団四季ファミリーミュージカルに市内の小学6年生を無料招待。今年度は月曜開館し開催する。人員応援での協力。	主催公演	共催
------------------	-------	---	---	------	----

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
【鑑賞機会創出事業】 とよた☆こどもアート 体験支援プロジェクト	通年	—	企業・団体・個人の協力のもと、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成	自主
【施設利用促進事業】 舞台お困りごと相談窓口	通年	30人	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催する。	講座、 セミナー、 育成	自主
【市民交流事業】 つながりリビング事業	通年	延べ 3,600人	館内カフェ隣接のつながりリビングを活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催する。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等	自主
【アウトリーチ事業】 文化活動者派遣事業	通年	32校 3,000人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する（文化事業課と連携）。	体験活動 等	共催
【舞台芸術人材育成・創造事業】 とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者25人 公演500人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する（文化事業課と連携）。	講座、 セミナー、 育成	共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
【情報発信事業】 （仮称）展覧会ガイド	通年	—	近隣の美術館等の展覧会情報を集めた情報紙を発行する。	調査、 資料収集	自主
【地域記録事業】 とよた定点観測	4月	—	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録する。	調査、 資料収集	自主

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域活動支援事業】、 こども食堂フードパ ントリー事業	通年	—	市内全こども食堂宛ての提供食材 を分配まで一時保存。地下食糧庫を 有効活用し、とよたこども食堂ネッ トワークと連携して活動を支援す る。	— 自主

合 計

事業総合計	17事業	15,555人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

市民文化会館

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	90	56,000	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	100	20,000	ピアノ発表会・講演会等
多目的ホール	100	5,000	ピアノ発表会・合唱・研修会等
展示室A	80	17,000	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	80	10,000	〃
展示室C	80	1,000	絵画・彫塑・デッサン等
展示室D	80	1,000	〃
リハーサル室・練習室	370	11,000	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	165	3,300	茶華道・会議等
計	1,145	124,300	

3 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」及び「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

(1) 事業

パイプオルガン設置20周年を記念したオリジナル企画及び開館25周年の節目として相応しい公演を実施します。

海外演奏家による公演機会を徐々に増やし、お客様の期待に応えるとともに国内外の一流の芸術家による公演、市中央図書館との連携企画など独自性の高い事業の企画を目指し、施設の特性を生かした発展性の高い事業を行います。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しみながら自らも活動できる機会を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献します。

(2) 施設運営

“安心”して施設を利用できるように、“新しい生活様式”に沿って常に徹底した感染症対策を実践します。市民の文化活動の持続と促進を図るため、施設情報の充実と入手手段の簡易化に努め、利用手続や利用方法において利用者目線に立った丁寧な助言・指導を行います。

また、近い将来の大規模修繕を見据え、施設運営・設備に関するアンケートで把握した利用者の意見、あわせて長期的な施設の保全について提案・要望し、より使いやすい安全で快適な施設運営の実現に努めていきます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
ロビー・コンサート／出前コンサート	通年 (年20回)	2,400人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する。参合館ロビー、市役所ロビー及び市内各施設への出前コンサートの開催。	自主公演 共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年10回)	1,000人	演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏等を行う。プロの能楽師によるワークショップも開催する。	自主公演 共催

かーるくラシック	通年 (年7回)	3,200人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催する。100分のスペシャル版も企画する。	自主公演	共催
トヨタ・マスター・プレイヤーズ, ウィーンプレミアム・コンサート 豊田公演	4月9日	950人	ウィーンフィルを中心とした世界トップレベルの演奏家を集結させ、コンサートを開催する(トヨタ自動車と共催)。	自主公演	共催
0歳からのパイプオルガン・コンサート	4月22日	800人	0歳児から親子で楽しめるパイプオルガンのコンサートを開催する。※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
ヘルシンキ大学男声合唱団	5月5日	600人	シベリウスが愛した140年の歴史を持つ総勢50名の男声合唱団による公演を開催する。	自主公演	共催
さつき能	5月21日	290人	能「望月」辻井八郎/狂言「磁石」山本則重による公演を開催する。	自主公演	共催
パイプオルガン設置 20周年記念 MANSAI ボレロ ～新しき伝説を紡ぐ～	6月3日	750人	パイプオルガン設置20周年を記念したコンサート。パイプオルガンの演奏で野村萬斎によるボレロを上演する公演を開催する。	自主公演	共催
村治佳織&村治奏一 ギター・デュオ コンサート	6月10日	600人	日本を代表するギタリスト、村治姉弟によるスペシャル・デュオの公演を開催する。	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ47 「話芸～につぼんの怪談～」	6月17日	310人	古典怪談の名作を浪曲・琵琶語り・落語で楽しむ公演を開催する。	自主公演	共催
ダニエル・オッテンザマー クラリネット・トリオ・アンソロジー	7月5日	550人	レ・ヴァン・フランセのメンバー3名によるスペシャルトリオの公演を開催する。	自主公演	共催
納涼能 ～ろうそく能～	7月15日	310人	能「夕顔」浅見慈一/朗読「源氏物語より夕顔(仮称)」竹下景子による公演を開催する。	自主公演	共催
親子で楽しむ名フィル コンサート	7月16日	865人	市内企業等の協賛を募り、名フィルによる、親子で楽しめる演奏会を開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
わくわく能楽体験	8月26日	300人	4歳から参加できる能楽のワークショップと鑑賞をセットにしたイベントを開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催

マルティン・ハーゼル バック オルガン・リ サイタル	9月3日	468人	オルガン奏者として、また指揮者 として高く評価されるウィーンの 名手による演奏会を開催する。	自主公演	共催
豊田市能楽堂 特別公演	9月10日	310人	能「卒都婆小町」味方 玄／狂言「腰 祈」善竹隆平による公演を開催す る。	自主公演	共催
第25回豊田市民クラ シック・コンサート	9月16日 ・17日 ・18日	600人	市内在住・在勤・在学・出身のク ラシック音楽演奏愛好家による コンサートを開催する。	自主公演	共催
エマニュエル・パコ& アレッシオ・ボックス	9月23日	800人	ベルリン・フィルの首席奏者に最 年少で抜擢された、フルートの貴 公子によるコンサートを開催す る（東海テレビと共催）。	自主公演	共催
ムノツイルブラス	10月7日	550人	圧倒的なテクニックと抱腹絶倒 のステージで、完璧なブラスアン サンブルを聴かせる金管7重奏団 の演奏会を開催する。	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ48 「アイヌの唄と踊り」 (仮称)	10月	290人	アイヌ民族の精神文化や生活に 密着した唄・舞踊を文化的な歴史 とともに紹介する公演を開催す る。	自主公演	共催
菊月能	11月11日	290人	能「歌占」豊嶋晃嗣／狂言「無布 施経」茂山千三郎による公演を開 催する。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニ ー交響楽団 豊田市コンサートホー ル・シリーズVol.15 「カジュアル」	11月11日	800人	名フィルが豊田市コンサートホ ールを会場にして行うクラシッ ク演奏会を開催する。大河ドラマ コンサート（仮）を予定（名フィルと共催）。	自主公演	共催
舘野 泉 米寿記念コンサート	11月18日	550人	クラシック界のレジェンド“左手 のピアニスト 舘野 泉”の米寿を 記念するコンサートを開催する。	自主公演	共催
シュトイデ・トリオ (仮)	11月23日	800人	ウィーン・フィル・コンサートマ スターとヴィオラ、チェロによる トリオアンサンブルのコンサート を開催する（東海テレビと共催）。	自主公演	共催
第26回 豊田市民演能会	12月2日 ・3日	300人	能楽愛好家に発表の場を提供す る、市民参加型事業を開催する。	自主公演	共催

コンサートホール・フェスティバル	12月16日	700人	コンサートホール全館を公開し、親子向けのワークショップ・楽器体験・演奏会を開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート	1月5日	850人	ヨハン・シュトラウス2世が結成した歴史的オーケストラによるニューイヤー・コンサートを開催する。	主催公演	共催
新春能	1月13日	300人	能「草紙洗」衣斐 愛ノ狂言「雷」三宅右近による公演を開催する。	自主公演	共催
イーヴォ・ポゴレヴィッチ ピアノ・リサイタル	1月21日	750人	現代ピアノ界の異端児と称される個性派ピアニストによる7年ぶりの公演を開催する。	主催公演	共催
ハーモニカ・カルテット スヴェングin能楽堂	1月28日	350人	ハーモニカだけでヨーロッパ伝統音楽から宮崎アニメの主題歌まで、ありとあらゆる音楽を演奏する公演を開催する。	主催公演	共催
狂言づくし	2月24日	355人	万作の会による狂言のみの公演を開催する。人間国宝 野村万作による「柑子」、野村萬斎による「唐人相撲」を予定。	自主公演	共催
オペラ・シネマ 「MET ライブビューイング」	2月25日	450人	世界最高峰のメトロポリタン・オペラを、大画面と5.1chサラウンドで観るシネマ企画を開催する。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.16 「名曲」	3月2日	800人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催する。豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画も実施する（名フィルと共催）。	自主公演	共催
第27回 とよたフレッシュコンサート	3月16日	300人	令和3年度～令和5年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催する。	自主公演	共催
小中学生のための 能・狂言鑑賞会	3月	300人	小中学生を中心とした、能・狂言の入門鑑賞会を開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
オルガン演奏体験講座	未定	38人	コンサートホールのオルガンを実際に演奏する体験講座を開催する。小学生向けに小型サイズのポジティブオルガンの体験を行う。	体験活動等 共催
能楽入門講座	9月～11月	40人	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催する。	体験活動等 共催
能・狂言が見たくなる講座	年4回	500人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催する。	講座、セミナー、育成 共催
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	603人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。	講座、セミナー、育成 共催
ふらっと能楽堂	年2回	160人	能楽・伝統芸能に親しむための初級者向け講座を開催する。	講座、セミナー、育成 共催
【新】ホール開放	8月5日	200人	ホールを1日解放し、楽器演奏、音響・照明体験などホールに気軽に触れられる催しを開催する。	体験活動等 共催
【新】ふらふらっと能楽堂	年4回	120人	能舞台を自由に見学できる無料公開日を設け、職員によるガイドツアーやミニ講座を実施する。	体験活動等 共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員数 70人 定期公演 1,600人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を通じて、豊かな情操を養うとともに、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 受託

合 計

事業総合計	43事業	27,169人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
コンサートホール	189	40,000	コンサート等
能楽堂	58	5,400	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	122	2,500	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	301	3,300	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	670	51,200	

4 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むよう事業を展開します。

あわせて、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場としての機能を展開します。

(1) 事業

農村歌舞伎をより身近に感じられるよう、市内の交流館に出張し、歌舞伎出前講座や歌舞伎についての紹介・展示などのロビー展を実施します。

また、市内に点在する3つの歌舞伎保存会の情報交換の場としての機能を担い、それぞれの保存会活動の活性化と連携に寄与します。

(2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者の皆様が安全・安心・快適に利用していただけるよう効率的な管理運営に努めます。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
歌舞伎伝承館歌舞伎事業	8事業	1,000人	農村歌舞伎を始めとする郷土文化に関する講座、展示等を開催する。	講座、セミナー、育成・博物館等の展示 受託

合 計

事業総合計	8事業	1,000人	
-------	-----	--------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
入館者数	—	10,000人	事業参加者、企画展・常設展見学者等

5 青少年センター

令和4年度に見直しを実施した事業が2年目を迎えるに当たり、成果の上積みを図ります。

ボランティアや各種地域活動への若者の参加促進を外部団体と連携して実施します。また、先進的な取組を展開する若者サポートステーションや民間事業者と積極的に連携し、若者の課題解決に向けた体験活動の充実を図り、経験値の向上を促すことで、若者個人及び団体の積極的な自主活動を促進します。青少年の健全育成を推進し、若者の力を社会に還元するため、専門家・市民代表など有識者から成る青少年育成委員会の事業評価にスピード感をもって応えるとともに、随所にSDGsの達成目標を意識した事業の企画・運営に努めます。

(1) 事業

【若者の社会参加の促進】

若者が社会に関わる意識を育てるための事業を段階的かつ幅広く展開します。

高校生・大学生が社会に接する機会としてボランティア事業を実施します。20代・30代の若者には自らの技量を使い自らの意思で挑戦する「まちづくり提案事業」や「サークル・グループ文化祭」、積極的に社会に関わる世代形成のため「学生交流塾」、「若者倶楽部」の事業を実施します。

【若者の自立支援】

教育格差による貧困の連鎖解消を目指す学習支援事業を愛知県教育委員会と連携して継続実施します。若者の社会的自立を促す事業、若者たちの自主的な活動を幅広くPRする事業の支援をしていきます。

【居場所づくり】

個人単位の自主学習や自主練習、仲間同士の親睦など様々な若者のニーズに応えるために個人登録を推奨し、登録者に対してSNSで施設情報を配信するなど利用者の満足度向上を目指します。

【情報発信】

ボランティアの募集や各種イベント・事業・フリー開放（空部屋活用）など、若者に有益な情報をSNS、メールマガジン及びホームページを使って配信します。また、SNSで青少年センターの日常の様子を随時配信するなど利用者が一層施設に対する親近感を抱かせる試みも行っています。

(2) 施設運営

管理マニュアルに基づいた訓練の実施、利用者懇談会・アンケートによるニーズの吸い上げなど、常に安全・安心・快適な利用環境の提供を目指し、効率的な管理運営でサービスの向上に努めます。また、災害や事故に備えた危機管理意識を持ち、異常の早期発見・早期対応など予防保全に努めるなど、日常管理の積み重ねを安定的で使いやすい施設運営につなげます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【社会参加】 インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 100人	豊田市及び近郊の高校・大学と連携し、社会教育学習のサポートを行う。 ※各回5人×10日間×2回	体験活動等 自主
【社会参加】 若者倶楽部	通年	延べ 480人	まちづくり等社会参加型事業の担い手として活躍する若者の集合体を形成する。	講座、セミナー、育成 共催
【社会参加】 学生交流塾	通年	延べ 480人	学校や学年の垣根を越えて集い、柔軟な発想と軽快なフットワークとチームワークで「まちづくり」、「ボランティア」、「企業コラボ」等の活動を展開する学生集団を形成する。	体験活動等 共催
【社会参加】 社会参加バンク	通年	100人	ボランティアや地域イベントのお手伝い等を希望する若者と若者の力を求める団体をつなぎ、若者の社会参加を促進する。	体験活動等 共催
【社会参加】 活動支援事業	通年	2,000人	青少年団体、若者グループ、高校・大学のゼミ活動・クラブ活動等、自主表現機会の促進に向けた支援をする。	体験活動等 共催
【自立支援】 社会問題支援事業	通年	延べ 150人	婚活やキャリア教育等若者の社会的課題の解決を図り、自立を促す事業を実施する。	講座、セミナー、育成 共催
【情報発信】 とよた若者応援ネット『プラス』	通年	—	個人登録者の登録データとSNS、メールマガジンを活用し、イベント情報、ボランティア情報、婚活情報等、青少年に有益な情報を数多く配信する。	その他 共催
【社会参加】 若者によるまちづくり 提案事業「WAKATTE」	5月～2月	—	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等の提案を募集する。審査を行い、1組の提案を採択する。提案実施支援金50万円。	体験活動等 共催
【社会参加】 高校生 ボランティアスクール	5月～3月	延べ 400人	西三北地区公立高校及び市内私立高校と連携し、高校生がボランティア活動を行う機会を提供し、高校生の社会参加を促す。	講座、セミナー、育成 共催

【社会参加】 学生によるまちづくり 提案事業	6月～2月	延べ 96人	学生がまちづくりに関する考 え方や手法を学び、企画提案から 実現への取組を伴走支援する。 ※4団体（1団体4人）×6回	講座、 セミナー、 育成	共催
【居場所づくり】 種まき事業	年3回	延べ 60人	仲間づくり等若者に関する様々 な講座・イベントを開催し、青 少年センターを活動拠点として PRする。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 サークル・グループ 文化祭	1月	2,000人 (内訳) 参加者 200人 来館者 1,800人	青少年団体が組織する実行委員 会が企画運営し、日頃の活動を 広く市民へPRし、新規団体及 び新メンバーの獲得につなげる 機会とする。また、近隣大学・ 高校等の若者に広く参加を呼び かけ、利用促進の機会とする。	体験活動 等	共催
【自立支援】 若者未来塾（若者・外 国人未来応援事業）	通年 毎週水金曜 隔週土曜	延べ 200人	学力格差による貧困の解消につ なげるための学習支援事業。 高等学校卒業程度認定取得を目 指した支援を行うとともに、成 績不振の中高校生への支援も行 う。 愛知県の委託事業（若者・外国 人未来応援事業）と自主事業を 組み合わせて実施する。	講座、 セミナー、 育成	受託
【居場所づくり】 学習・卓球等若者 開放事業	通年	20,000 人	青少年に居場所を提供する。 空室を自主学習や音楽・ダン ス・演劇等の自主練習、仲間同 士の親睦の場として活用するほ か、定期的に卓球器具の貸出し （卓球開放）を行い憩いの機会 を提供する。	施設の貸 与	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を 支援するための互助会組織。 団体活動中に不慮の事故に遭い けがを負った場合の傷害見舞金 の支給。被保険者の過失による 活動中の死傷事故及び第三者の 財物の損害に対する賠償保険金 の支給。 ※会員30,000人	その他 自主
令和5年度 豊田市文化振興財団 大会（青少年表彰）	6月	—	青少年健全育成において優れた 業績をあげた団体及び功労者を 称え表彰する。 青少年育成功労賞、青少年育成 奨励賞 ※各賞5個人又は団体	その他 自主

レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	①レクリエーション指導者団体の情報交換（定例会）を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行う。 ②青少年サークルをふれあいまつり等地域行事に派遣し、地域活動に若者の力を導入する。 ※①②計100回	相談・助言	共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与する。	相談・助言	受託

合 計

事業総合計	18事業	26,066人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定 青少年センター

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室・軽運動室等	6,500	55,000	会議・研修・バンド練習・ダンス等

その他

施設名	件数	人数	利用内容
ロビー・若者ルーム等	—	20,000	たまり場等

総合計

総合計	6,500	75,000	
-----	-------	--------	--

6 総合野外センター

六所山とその周辺の自然環境の中で、キャンプ、ハイキングそして自然観察などの野外活動を通し、体験、学び、気づきの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めます。

新型コロナウイルス感染症に対応した野外活動と宿泊を伴う生活のあり方を提案実践し、安心と達成感のある施設利用を提供します。

(1) 事業

この施設の活動に精通した所員による事前打合せや直接指導を通して、教育課程に基づく小中学校の利用や、こども園、子ども会等の利用に込めた目的の達成を支援します。

野外活動を通して自然環境と向き合うことで、それを理解して「自然との共生」の大切さを感じる体験と、そこにある困難に仲間と協力して対処し「生きる力」を身に付ける体験を実施します。山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業展開をします。

(2) 施設運営

熱中症、感染症といった近年高まった不安要素と従来からある野外活動の危険要素とにより、施設利用をためらうケースが増加しています。これらのマイナス要因への適切な対処を提案し、安心して施設を利用できる環境を整えます。

自然災害や老朽化により不安全、利用障害となる施設設備の営繕や保全作業に努め、安全で快適な施設利用を担保して、利用者の活動目的達成に貢献します。

子ども、大人、障がいのある方、外国から来られた方等、あらゆる人が安心して楽しく利用できる施設を目指します。

所管課をはじめ関連する主体との連携を密にし、“安全”、“安心”な野外活動施設を提供します。また、これら関連主体や利用団体の意見を取り入れ、負担が少なく、より効果的な活動プログラムの開発・提案と、施設のさらなる有効活用を進めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
連携事業 アウトリーチ講座 応援アウトドア	年3回	45人	他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣する。 ※各回15人	体験活動等 自主

支援事業 野外活動体験塾	年3回	30人	不登校やひきこもり、障がいのある青少年の支援団体や保護者グループの野外活動を支援する。 ※各回10人	体験活動等	自主
育成事業 体験学習講座 団体支援事業	年3回	45人	青少年健全育成を目的に、野外センターの自然や里山環境を生かした体験活動型の講座、研修会をサポートする。 ※各回15人	体験活動等	自主
大学連携事業	6月～3月	10人	自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習(県内の大学と共同事業)をサポートする。また実習で大学生が企画したイベントを、大学生と野外センターで共同開催する。	体験活動等	自主
六所山 キャンプクラブ	8月 3月	20人	中学生から大学生対象の野外活動ステップアップ事業。登録キャンプスタッフとの交流・情報交換の場とする。キャンプ技術のレベルアップや指導者養成の入門編として実施する。 ※各回10人	講座、 セミナー、 育成	自主
【新規】 保護者のための 野外活動体験会	2月	20人	アウトドア初心者の保護者を対象とした機会の提供。家族交流支援事業に向けての参加意欲や少年自然体験交流事業への理解を育む。	体験活動等	自主
キャンプスタッフ プログラム研修会	年3回	24人	共催事業のサポートをする大学生を対象とし、特に安全面を重視した事前研修を行う。 ※各回8人	講座、 セミナー、 育成	共催
六所であそぼう	4月 7月 8月 10月 12月	220人	小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業を実施する。 ※各回44人	体験活動等	共催
ファミリーキャンプ	5月 8月～10月	216人	家族向けの施設開放事業として、フリーキャンプの場を提供する。 ※全8回 各回9家族・27人	体験活動等	共催
キャンプスタッフ トレーニング キャンプ	5月 7月 9月 10月 1月	40人	登録キャンプスタッフに必要な知識や技能を獲得するとともに、活動に対する意欲の向上を図る。また、キャンプスタッフ間の連携を深める。	講座、 セミナー、 育成	共催
六所山で泊まろう	5月 9月	72人	小学校中学年から中学生に向けた、日帰り事業からのステップアップとなる宿泊事業で、9月は事前研修を受けたキャンプスタッフが主体となり事業を運営する。 ※各回36人	体験活動等	共催

家族で六所山 day	6月 9月 11月 12月 1月 3月	216人	家族向けの日帰り自然体験事業で、家族で手軽に六所を楽しむプログラムを実施する。 野外センターへの理解を深め、事業全体の参加者増を目指す。 ※各回12家族・36人	体験活動等	共催
六所山デイキャンプ	6月 11月	88人	小学校中学年から中学生を対象とした、キャンプの入門者向けの日帰り自然体験事業を実施する。 ※各回44人	体験活動等	共催
親子自然体験塾	7月 12月 2月	108人	家族で同じテーマ（特に里山や自然に関する）に取り組むことで、家族の絆を深めるとともに、参加家族間の交流を促進する。 ※各回12家族・36人	体験活動等	共催
たっぷり六所山	8月	24人	小学校中学年から中学生に向けた2泊3日の自然体験事業で、更なるステップアップを図る。	体験活動等	共催
野外活動体験会 ふらっと六所山	11月 3月	100人	施設見学やプログラム体験を通して、少年団体の引率者がプログラム立案の参考にしたり、本番が安全でスムーズに運営できるようにする。参加者の野外センターへの理解を深め、長期的な利用者増加につながるように努める。 ※各回50人	講座、 セミナー、 育成	共催
キッズキャンプ	2月	30人	公募の大学生と野外センター登録キャンプスタッフが事前研修を経て共同で小学校中学年から中学生に向けた日帰り事業を運営する。	体験活動等	共催
キャンプ インストラクター 養成講習会	2月	30人	愛知県キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する。	講座、 セミナー、 育成	共催
小中学校等 野外活動直接指導	通年	8,800人	こども園、小中学校等の活動支援として、専門知識を有した職員が直接指導を行う。	体験活動等	受託

合 計

事業総合計	19事業	10,138人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
少年自然の家	1 6 5	1 8, 0 0 0	宿泊研修等
青少年キャンプ場	2 7 0	2 4, 0 0 0	野外活動等
運動広場	3 0	5, 0 0 0	軽スポーツ等
資料館	3 5	5 0 0	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	6 5	6, 5 0 0	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	2 5	1, 0 0 0	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	5 9 0	5 5, 0 0 0	

7 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む。）

市民の文化活動や中心市街地活性化に向けた取組などの多様な利用者ニーズに対応し、多機能な複合施設としての特色を踏まえた施設運営を目指します。

また、建築物等適正管理マニュアルに基づく自主点検を定期的を実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めます。更に施設の長寿命化・大規模改修工事計画などの課題に積極的に取り組み、市民にとって、より「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に注力します。

「とよた科学体験館」は、市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの幅広い市民が気軽に科学に触れる機会拡充に努めます。「科学を文化として楽しもうプロジェクト」を推進し、教育的な事業のみならず、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中の科学を楽しめる事業運営に取り組みます。

また、街中の文化的建造物（国の登録有形文化財）としての認知が高まった「喜楽亭」では、施設の特徴を生かした文化・伝統行事体験事業を実施します。

（１）事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、幅広い市民のニーズを考慮した多種多様な事業展開を図ります。

天文事業では、プラネタリウムのシステムを活用した特別プログラムを随時放映し、宇宙や星空への興味関心を深めます。また、天体望遠鏡を使って街中で気軽に天体を観望する「街中の星見会（まちぼし）」などの開催により、新たな顧客開拓とリピーターの獲得に努めます。

サイエンス事業では、「サイエンススクール」などの事業を通して、関連団体との連携強化を図り、「学習指導要領発展事業」などでは、理科の面白さや自ら考える楽しさを紹介し、科学好きの裾野拡大に努めます。また、「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、最先端科学の研究者や注目度の高い技術分野の専門家を講師に招く「サイエンスセミナー」などを継続開催します。

新たに自然科学に対して知的好奇心や探求心を育む事業として「自然科学体験教室」を開催します。

喜楽亭では、「喜楽亭茶会」など文化体験事業と地域や家庭での節句行事の意味を学び、飾りやお供えを体験し、人間愛や親子愛を育む「喜楽亭 五節供展」を開催します。

（２）施設運営

各種入居団体による複数の公共機能を有した複合施設の建物設備全体を包括的に維持管理し、管理経費の節減を図り、施設全体の連絡会議を定期的を開催し、情報共有を図ります。また、数年先に予定されている大規模改修工事に向けて積極的な提案・調整に注力します。更に中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行います。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

ア 科学体験館事業

事業名	期 日	人 数	内 容	事業区分
こども園アウトリーチ事業	通年	750人	こども園に出向き、園児に科学のふしぎをショー形式で紹介する。実験を通して楽しみながら科学への興味を深める。 ※50人×15園	体験活動等 自主
ミニワークショップ	通年	14,000人	短時間でできる科学的要素を取り入れた簡単な工作教室を開催する。	体験活動等 自主
大人の ゆうゆう星めぐり	4月27日 6月29日 10月26日 12月21日 2月22日	750人	シニア層などの平日にゆとりのある方を対象に、知的好奇心を満たす時間と癒やしの時間を提供する大人向け天文講座を開催する。 ※150人×5回	体験活動等 自主
キッズ・ものづくり ワンダーランド 2023	5月28日	親子34組 68人	小学生の親子をクルマをテーマとしたワークショップを開催する（公益社団法人自動車技術会中部支部と連携）。	講座、 セミナー、 育成 自主
【新規】 自然科学体験教室	9月23日 ～24日	12家族 40人	小学生親子を対象に、自然科学に対する知的好奇心や探求心を育むための宿泊観察教室を開催する。 ※1泊2日	体験活動等 自主
ものづくりフェスタ 2023	11月26日	120人	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣とブース出展協力をする。	体験活動等 自主
プラネタリウム投映 事業	通年	20,000人	星空解説による本物の星空へのいざないと、迫力のある全天周シミュレーション映像体験を通じて天文や宇宙への興味・関心を深める。一般・団体・学習などのニーズに対応した解説や全天周番組投映、シミュレーション映像投映を開催する。	体験活動等 受託
サイエンスショー	通年	12,000人	一般・団体向けに、実験によって科学の原理を紹介する実験ショーを開催する。	体験活動等 受託

ワークショップ	通年	200人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催する。 ※20人×10回	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンススクール	通年	220人	中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会（カーニバル）を開催する。	講座、 セミナー、 育成	受託
展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催する。	体験活動 等	受託
出前天体観測会	年12回	600人	小学校や交流館に出向き、天文の話や天体望遠鏡による観望会を開催する。 ※50人×12回	体験活動 等	受託
街中の星見会 「まちぼし」	年10回	700人	天体望遠鏡を使って街中でも気軽に観測できる月や惑星を見る観望会を開催する。 ※70人×10回	体験活動 等	受託
サイエンスクラブ 初級コース	6月3日 7月8日 9月9日 10月21日 12月2日 1月13日	288人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催する。 ※24人×6回×2部 (午前・午後)	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	6月17日 7月1日 9月16日 10月7日 11月25日 12月16日	144人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催する。 ※24人×6回	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 初級コース	6月4日 8月6日 10月1日 11月5日 12月3日 2月4日	300人	小学校4年生から6年生までを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見付け方などを学ぶ講座を開催する。 ※50人×6回	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 中級コース	6月11日 7月9日 9月10日 10月22日 12月10日 2月11日	120人	小学校5年生から中学生までを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催する。 ※20人×6回	講座、 セミナー、 育成	受託
フィーチャリング プラネタリウム	年3回	360人	地元出身の音楽家や青少年音楽団体、「熟睡」テーマなどにフィーチャー（特集）し、音楽やエンターテインメントなどのコラボレーションによる事業を開催する。 ※120人×3回	体験活動 等	受託

サイエンステラス	年3回	180人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の科学的分野の活動紹介ブースを開設する。	体験活動等	受託
企画展	年3回	—	天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催する。	体験活動等	受託
学習指導要領発展事業	年2回	40人	小学4年生から6年生までを対象に、理科の学習指導要領の理解をより深めるためのワークショップを開催する。 ※20人×2回	講座、セミナー、育成	受託
スペシャルサイエンスショー	年2回	1,200人	GW期間と夏休み期間に外部講師による特別イベントを開催する。 ※100人×2回×6日	体験活動等	受託
サイエンスセミナー	6月25日	150人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、最先端科学の研究者や注目度の高い技術分野の専門家を講師に招き、講演会を開催する。 (会場：小ホール予定)	講座、セミナー、育成	受託
親子天文教室	8月19日	100人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催する。	体験活動等	受託
実験観察研修会	年1回	20人	顕微鏡の上手な使い方や安全な燃焼実験のための注意事項など、実験観察の方法をレクチャーし、理科学習の技術向上を図るための研修会を開催する。	講座、セミナー、育成	受託
プラネタリウムコンサート	年1回	240人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催する。 ※120人×2回	体験活動等	受託
レッツ・エンジョイ・サイエンス	年1回	50人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、地元企業の科学技術やタイムリーな科学テーマに関する技術者を指導講師に迎え、子どもから大人まで楽しめるワークショップを開催する。 (会場：多目的ホール予定)	体験活動等	受託

イ 産業文化センター事業

魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産文)	年 4 回	120人	施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供する。	体験活動等	自主
-----------------------	-------	------	--	-------	----

ウ 喜楽亭事業

【新規】 喜楽亭 五節供展 「親子で楽しむ節供飾り展」	6月 8月	500人	旧暦の子どもの節句(端午・七夕)に節句人形等の展示と飾り付けや行事食を体験し、行事の意味を学び、親子をはじめ、人と人との絆を深める。 ※250人×2回	体験活動等	自主
喜楽亭茶会	5月7日 11月20日 2月26日	330人	茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催する。	体験活動等	受託
【新規】 喜楽亭 五節供展	10月 1月	500人	旧暦の重陽・人日の節句に節句人形等の展示と飾り付けや行事食を体験し、行事の意味を学び、人と人との絆を深める。 ※250人×2回	体験活動等	受託

合 計

科学体験館 計	27事業	52,640人	
産業文化センター計	1事業	120人	
喜楽亭 計	3事業	1,330人	
事業 総合計	31事業	54,090人	

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	180	15,000	講演会・発表会
多目的ホール	250	15,000	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	750	50,000	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	300	150,000	学習見学・一般見学等
喜楽亭	150	10,000	茶会・講座等
その他	4,000	150,000	中日文化センター等
計	5,630	390,000	

8 交流館（体育施設等を含む。）

平成30年度から交流館の利用ルールの緩和や地域の特性に合った運営が可能になり、多様な活動や多様な主体の参加が徐々に広がってきています。生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能を更に強化していきます。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指します。

今後、従来にも増して、市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援していきます。

（1）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートします。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めていきます。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。さらに、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出します。

（2）施設運営

市民が気軽に利用できる居心地の良い交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設を目指すとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、良い地域づくりにつながることを発信し、担い手づくりの推進を図ります。

また、多様な市民が楽しみながら街づくりに関わる環境づくりや、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを推進します。

(3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期 日	内 容
逢妻	逢妻カフェ	4月～2月	グループ活動の発表やワークショップなど、毎月のテーマに沿った多彩な交流と活躍の場を展開する。
	ONE TEAM ～若者企画～	6月～10月	中学生を中心にふれあいまつりでのブースの企画運営をし、若者の活躍の場や学びの機会を広げる。
	逢妻女川探検隊	6月	地域を流れる逢妻女川に生息する生き物を観察し、地域や自然への愛着を深める。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 1,100人		
旭	はねっこクラブ	6月～11月	地域の小学生を対象とした体験講座。
	スマホ教室	6月～8月	スマートフォンの安全な使い方を学ぶ高齢者向けの講座を地域会議と共催で開催する。
	地域の魅力発見	7月	地域講師の案内で地域の施設を見学し、郷土の魅力を再認識する機会とする。
	その他 4事業／総計 7事業／参加予定 450人		
朝日丘	ひだまりサロン	通年 毎週火曜日	気軽に集える場サロンを開催して地域住民の交流の場とする。
	あさひがおか地域探訪	11月～ 12月	豊田市博物館構想を踏まえ、地域住民も知らない朝日丘の名所を訪ねる。
	朝日丘こどもフェスタ	8月	子どもの遊び場である交流館で地域住民とふれあい交流する場を設ける。
	その他 4事業／総計 7事業／参加予定 2,500人		
足助	ASUKE Nature Walk	5月	足助の人でも知らない飯盛山や香嵐溪の自然や歴史を学ぶ。
	あすけこどもまつり	7月	小学生以下を対象に体験型交流を行う。 (昨年は、琴、カローリング、バルーンアート、折り紙、スチールドラム等)
	The 禅	11月	足助の名刹 香積寺で座禅を体験し、お寺の歴史や精進料理などについて学ぶ。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 800人		
井郷	KITE-MITE いさと	5月～翌年	交流・地域活動のきっかけとなるようなイベントやコピー等を活用した講座を開催する。
	ペピイキッズ	6月～1月	親子のふれあいの場、地域で安心して子育てできる場を提供する。
	いさとキッズプロジェクト	12月	子どもスタッフによる企画・運営のイベントをコミュニティ会議と共催で開催する。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 740人		

石野	プロが教える！子どもの簡単ヘアカット!!	5月	地域住民を講師に迎え、子どものセルフカットを学ぶ。また、自主グループと共催し活動のPRをする。
	夏休みこども体験講座	夏休み期間	自主グループや地域住民が講師となり、子ども向けに体験講座を開催し、多世代交流につなげる。
	ペットも守る！防災対策 in 石野	11月	ペットの防災を学ぶ。石野連合自主防災会の活動をPRし地域での認知度を高める。
	その他 3事業／総計 6事業／参加予定 370人		
稲武	いなぶ世間遺産ツアー～そうだ！稲武へいこう～	5月	稲武の世間遺産を紹介し稲武をより深く知ってもらう。
	稲武の自然を身近に苔玉づくり	8月	地域資源である稲武の苔を観察し苔玉づくりを開催する。
	なんてったってコイドル～自転車はやめられない～	11月	自転車の安全な乗り方や点検方法。路上にて、交通ルールを守りながら走行練習。
	その他 7事業／総計 10事業／参加予定 120人		
梅坪台	シニアのヒップホップ	6月～7月	シニア世代が楽しみながらできる健康づくりの機会と交流の場を提供する。
	親子で遊ぼう！	6月・9月 12月	親子のふれあいと子育て世代の仲間づくりの機会として開催する。
	わくわくチャレンジ	7月	子どもたちが自主グループの活動を体験し、世代間交流と日頃の学習成果の還元 の機会とする。
	その他 4事業／総計 7事業／参加予定 800人		
小原	コンサート&プチマルシェ	6月	地域在住の演奏者の活躍の場の提供とともに、住民によるマルシェ等で交流機会を創出する。
	小原魅力発見隊	6月～10月	地域の文化等に触れる体験を通して、地域の魅力を再発見し、異世代交流を図る場を提供する。
	キッズクラブ 2023	8月～1月	学区域を越えた子ども同士の交流の場を提供し、ものづくりの楽しさを味わう講座を開催する。
	その他 3事業／総計 6事業／参加予定 500人		
上郷	kokoro つなぐカフェ	原則毎月第4木曜日	地域グループの活動発表の場。同時に地域住民の野菜や手作り品、福祉施設の物販等を開催する。
	WE LOVE かみごう	7月～2月	地域への関心と愛着が深まるよう、まち巡り等の地域交流の促進に向けた事業を開催する。
	中学生ボランティア講座	10月～12月	中学生が企画運営をする「上郷こどもの日 クリスマス会」に向けた中学校への出前講座。
	その他 3事業／総計 6事業／参加予定 1,180人		
猿投北	たけのご掘りへ行こう	4月	地域講師が中心となり、たけのご掘りの体験を行いながら、参加者の交流の場を提供する。
	猿投北ハーブフェスタ	6月	特色であるハーブ園にちなんで、ハーブに関係する体験、販売、料理などを行う。
	観桃会	3月	コミュニティ会議と共催で、桃の花ウオーク、体験などを行う。
	その他 11事業／総計 14事業／参加予定 1,280人		

猿投台	親子でリトミック	5月～7月	親子でリトミック（リズム運動）を学習する。
	中学生プロデュース 猿投台向上委員会	7月～11月	ふれあいまつりの企画、準備、運営に参加し、地域での世代間交流を深める。
	読み聞かせボランティア養成講座	5月	読み聞かせボランティアを養成し、交流館の子育てサロンで読み聞かせなどを実施する。
	その他 11事業／総計 14事業／参加予定 600人		
下山	親子講座	5月～11月隔月	未就園児の親子のふれあいと子育て世代の仲間づくりの場を提供する。
	ささゆり保護活動	5月～6月	ささゆり保護活動を広める学習の場の提供とボランティアの養成。
	自然体験塾 2023 in 妙楽寺	6月	自然の地形を体感し昆虫採集をする。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 600人		
浄水	部活フェス☆夏	7月～8月	浄水地区の小学生が、浄水中学校の部活を体験する。
	里山プロジェクト in ものづくり	9月	「浄水里山づくりの会」の活動を知り、地域の歴史を学ぶ。里山の竹を使い、ものづくりを行う。
	Xmas会 2部コンサート	12月	地域住民対象にXmas コンサートを行う。
	その他 8事業／総計 11事業／参加予定 1,100人		
末野原	子育てサロンスペシャル	4月～2月	子育て支援の地域団体、子育てサポーターと連携し親子の触れ合い、情報交換の場を提供する。
	すえのはら縁joyサロン	5月～3月	健康情報の提供やコンサート、ものづくりを行いながら地域住民の交流の場を提供する。
	ふるさとウォーキング	11月	自主グループを講師に、地域の史跡をめぐり、歴史を学びながらウォーキングをする。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 1,200人		
崇化館	ふらっと よろず相談	通年	高齢者向けのスマホカフェを開催し、地域住民のふれあい・交流及び語り場の提供をする。
	崇化館まなび LaboⅡ～ 色と言葉のアートワーク～	5月～7月	不登校傾向にある児童とその保護者がアート作品とともに制作し、発表をしていく中で生きる力を育む。
	「ずっと元気！プロジェクト」共催 健康ゼミ	7月～9月	「ずっと元気！プロジェクト」参画企業と共催し、継続的な健康づくりに取り組む場を提供する。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 900人		
高橋	高橋ほっとサロン	5月～1月 隔月	地域の特色・ニーズを取り入れ、多様な世代が気軽に参加できる場を提供する。
	絵本作り講座	7月各週	こども図書室共催事業。絵本作家を講師に迎え、オリジナル絵本を作成し、絵本コンクールに参加する。
	クリスマスコンサート	12月	市内で活躍する演奏家によるコンサートを開催。本格的な演奏を楽しむ。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 1,200人		

藤岡	夏休み こどもチャレンジデー	7月	コミュニティ会議や地域団体と連携し、小学生が夏休みの学習やプチ体験できる講座を開催する。
	陶芸で干支の辰づくり	10月～ 11月	地元の陶芸作家の指導の下、翌年の干支である辰の陶芸作品をつくる講座を開催する。
	木工講座	未定	間伐材を活用した作品づくりを通じて、木工に必要な技術を学ぶ講座を開催する。
	その他 4事業／総計 7事業／参加予定 300人		
藤岡南	ロビー展示	通年	自主グループ、交流館利用者、地域住民団体等の作品を展示し、活動周知の機会と活躍の場を提供する。
	子どもの広場	11月～ 12月	子育て世代が楽しく安心して過ごせるよう、地域で活動中の団体と協力し、仲間づくりの場を提供する。
	ふじなんこどもフェスタ	12月	コミュニティ会議と共催で、軽スポーツやものづくり体験など、世代間交流ができる遊びをする。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 500人		
豊南	STOP! 交通事故!	5月13日	交通量の多い地域の課題に着目しつつ、地域住民が交通安全に関心をもてる事業を行う。
	みんなの童謡コンサート	5月14日	ボランティアグループと共催してイベントを行い、地域住民の交流の場を提供する。
	Enjoy☆スポーツあそび	2月18日	自主グループと共催して、地域の子どもが安心・安全に楽しめる場を提供する。
	その他 10事業／総計 13事業／参加予定 750人		
保見	小学生の体験講座	夏休み期間	小学生が参加できる体験講座を自主グループが主体となって開催し、日頃の成果を生かす。
	ほみっこひろば	夏休み期間	夏休みに親子で安心して遊べる場所を提供し、仲間づくりにつなげる。
	クリスマスマーケット	12月	バザーやコンサートなど多文化を体験できるマーケットを開催する。
	その他 2事業／総計 5事業／参加予定 700人		
前林	ほっこりサロン	5月～2月	運営スタッフとともにコンサートや夏祭り、和菓子作りなどを行い、地域住民の交流の場を提供する。
	パパママの笑顔が大好き	5月～7月	子育て世代の親子が気軽に集い、情報交換や仲間づくり、父親の育児参加の場として開催する。
	中学生ボランティア	10月	豊田市社会福祉協議会と共催し、ボランティアの基本を学び、ふれあいまつりで実践する。
	その他 4事業／総計 7事業／参加予定 700人		
益富	益富のホタル	5～7月・ 2月	地域内の小学校でホタルと環境についての出前講座を行い、自然環境の保全意識を育む。
	Motto サロンで楽しもう!	5月～3月 隔月	来館者の多いサロンの日に、各種団体とコラボして交流の場、学びの場となる機会を提供する。
	わんぱーく!	7月	園児や小学生低学年を対象に、レクリエーションを通じて体を動かしながら、交流を図る。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 860人		

松平	こどもひろばぽけっと	4月～ 12月	未就園児親子が、季節の行事や体を使った遊びを通して、安心して交流できる場を提供する。
	松平高齢者教室	5月～2月	地域の高齢者を対象にし、音楽や健康づくりなど、興味をもって楽しく参加できる講座を開催する。
	松平サロンコンサート	8月・ 12月	楽器の生演奏やものづくりの体験を通して、地域住民の交流を図る。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 830人		
美里	美里きらめき Net	通年	地域人材を活かし地域住民の学びたい、教えたい気持ちを応援する。また、新規利用者の拡充を図る。
	きらめきコンサート	5月・8月 11月・2月	地域住民と共に運営し、音楽家や地域の高校生によるコンサートを開催する。
	美里交流館であそぼ	5月・8月 11月・1月	地域の子育て支援団体等と協力して、親子のふれあい遊びや知育遊びの講座を開催する。
	その他 2事業/総計 5事業/参加予定 500人		
竜神	ふらっと竜神	6月～2月	交流館ロビーを活用し、ものづくりや体験講座を開催するとともに利用者間の交流の場を提供する。
	子育て支援事業	8月・ 12月	多目的ホールを利用し、未就園児親子を対象に親子体操などの体験講座を開催する。
	健康交流会	6月	豊田市健康づくり協議会と共催で体力維持志向の利用グループを集め、健康づくりの交流会を開催する。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 900人		
若園	中学生ボランティア養成講座	5月～3月	ボランティアの心得をオリエンテーションし、地域でのボランティア活動の場を提供し、支援する。
	茶の湯入門	5月～12月	新館のお茶室を活用し、地域の特産品であるお茶を使い茶道の基本作法を身に付ける。
	高岡歴史めぐり	6月～10月	高岡地区の歴史を学び古文書、古地図をひもとく。前林、若林交流館と共催で開催する。
	その他 10事業/総計 13事業/参加予定 955人		
若林	若林倶楽部	5月～2月 (6回)	コンサート、ものづくりを行いながら、地域住民が気軽に集い、交流する場を提供する。
	もこもこべびい	5月～6月	生後間もない乳児を第1子に持つ保護者に対し、子育ての勉強会、情報交換、交流の場を提供する。
	わくわくこどもランド	8月	自主グループや地域団体などと連携し、就園児～小学生にもものづくり等を体験する講座を開催する。
	その他 8事業/総計 11事業/参加予定 800人		

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
令和5年度 豊田市文化振興財団大会 (地域表彰)	6月	—	地域に貢献する活動を行い、優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰する。 地域貢献功労賞、地域貢献奨励賞 ※10個人又は団体	自主

合 計

事業総合計	244事業/参加予定 23,235人 ふれあいまつり28交流館/参加予定 150,000人
-------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
逢妻交流館 ※2室1時間貸	会議室等	2,800	35,000
	図書室	40,000冊	9,000
	その他	—	29,000
旭交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1,000	10,000
	図書室	9,000冊	2,000
	その他	—	7,000
朝日丘交流館	会議室等	5,200	50,000
	図書室	55,000冊	14,000
	その他	—	40,000
足助交流館	会議室等	2,000	25,000
	図書室	16,000冊	3,500
	その他	—	30,000
足助トレーニングセンター ほか3施設		1,500	28,000
井郷交流館 ※2室1時間貸	会議室等	3,400	35,000
	図書室	120,000冊	27,000
	その他	—	151,000
猿投体育施設		2,000	45,000
石野交流館 ※2室1時間貸	会議室等	1,700	18,000
	図書室	16,000冊	4,000
	その他	—	25,000
石野運動広場		350	10,000
稲武交流館 ※全室1時間貸	会議室等	800	13,000
	図書室	5,200冊	1,500
	その他	—	10,000
梅坪台交流館	会議室等	4,000	45,000
	図書室	40,000冊	13,000
	その他	—	45,000
小原交流館 ※全室1時間貸	会議室等	2,000	15,000
	図書室	15,000冊	3,200
	その他	—	23,000

上郷交流館	会議室等	5,000	56,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	140,000冊	30,000	図書の貸出し
	その他	—	170,000	個人利用
上郷公園		1,000	17,000	グラウンド利用
猿投北交流館 ※全室1時間貸	会議室等	2,000	17,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	17,000冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	25,000	個人利用
猿投台交流館 ※全室1時間貸	会議室等	2,400	29,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	39,000冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	25,000	個人利用
下山交流館 ※全室1時間貸	会議室等	800	6,500	会議・研修・講座など
	図書室	15,000冊	3,500	図書の貸出し
	その他	—	19,000	個人利用
浄水交流館 ※全室1時間貸	会議室等	4,200	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	80,000冊	18,000	図書の貸出し
	その他	—	48,000	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,600	40,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	75,000冊	17,000	図書の貸出し
	その他	—	42,000	個人利用
末野原運動広場		1,000	30,000	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	7,000	58,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	33,000冊	8,500	図書の貸出し
	その他	—	73,000	個人利用
高橋交流館	会議室等	2,600	38,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	36,000	個人利用
高橋運動広場		850	8,000	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1,700	20,000	会議・研修・講座など
	図書室	25,000冊	6,000	図書の貸出し
	その他	—	26,000	個人利用
藤岡南交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1,700	22,000	会議・研修・講座など
	図書室	20,000冊	4,100	図書の貸出し
	その他	—	26,000	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,300	40,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	90,000冊	23,000	図書の貸出し
	その他	—	60,000	個人利用

保見交流館 ※2室1時間貸	会議室等	3,000	38,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	80,000冊	20,000	図書の貸出し
	その他	—	37,000	個人利用
保見運動広場		2,000	30,000	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館 ※1室1時間貸	会議室等	3,000	30,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,000冊	6,700	図書の貸出し
	その他	—	48,000	個人利用
益富交流館	会議室等	3,000	30,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	12,000	図書の貸出し
	その他	—	26,000	個人利用
松平交流館	会議室等	2,500	25,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	31,000冊	6,500	図書の貸出し
	その他	—	36,000	個人利用
美里交流館 ※1室1時間貸	会議室等	5,000	48,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,000冊	8,500	図書の貸出し
	その他	—	47,000	個人利用
竜神交流館	会議室等	3,600	42,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	75,000冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	50,000	個人利用
土橋公園		1,800	15,000	グラウンド、テニスコート利用
若園交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1,500	20,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	20,000冊	7,500	図書の貸出し
	その他	—	20,000	個人利用
若林交流館	会議室等	3,600	45,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	65,000冊	15,000	図書の貸出し
	その他	—	38,000	個人利用

利用予定 合計

施設名		件数	人数	利用内容
交流館	会議室等	83,400	900,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1,271,200冊	302,500	図書の貸出し
	その他	—	1,212,000	個人利用
	小計	83,400	2,415,000	
体育施設等		10,500	183,000	
合計		93,900	2,598,000	

9 とよたシニアアカデミー

幅広いシニア世代を対象に、学び、体験の事業を実施します。さらに、受講後に相談、情報提供等の支援を行い、生きがいづくりや様々な市民活動の実践を促すことにより、シニア世代の社会や地域での活躍を支援します（とよた市民活動センター事業受託業務）。

(1) 事業

来る超高齢社会に向け、文化振興財団がこれまで蓄積してきた事業運営能力を最大限生かし、市内公共施設と連携を取りながら各講座を展開していきます。幅広いシニア世代がいきいきと暮らすための学習機会や仲間づくりをするために「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めのきっかけとなる「はじめの一步講座」を実施します。

(2) 事業一覧

※とよたシニアアカデミーにおける事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事業名		期日	人数	内 容	事業区分
とよたシニアアカデミー 通年コース（3学科）		通年	96人	1年間の学習や活動を通じ、仲間づくりをしながら、知識・技能などを習得し、社会や地域で活動するきっかけを作る。	講座、セミナー、育成・体験活動等 受託
専門コース （3コース）	子どもと工作ものづくりサポーター体験	6月～11月	20人	市内の小学校に出向いて、工作等のサポートをするものづくりサポーターの仕事を体験して、ボランティアとして働くきっかけを作る。	講座、セミナー、育成 受託
	やってみよう！保育の補助員	10月～11月	20人	こども園の補助員の仕事を、講義、実習体験を通じて学び、学習後の就労につなげるための講座を実施する。	
	やってみよう！福祉のお仕事	9月～11月	20人	福祉に関する講義を受講し、福祉施設での実習体験をすることで、受講後に福祉施設で働ける準備をする。	
はじめの一步講座		年8回	160人	何か始めたいが、一步を踏み出せない人を対象に、学びや体験を通じ、社会や地域で活躍するきっかけ作りをする。	講座、セミナー、育成 受託

合 計

事業総合計	3事業	316人	
-------	-----	------	--

10 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、大小15の研究・研修及び会議のための部屋を有し、教育文化の振興に寄与することを目的としています。

また、テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションの場づくりに貢献します。

(1) 施設運営

「よりよい研究・研修は、よりよい環境から」をモットーに、職員の創意と工夫により快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実を図ります。そして、利用者ニーズの的確な把握と柔軟な対応により、施設利用率と利用者満足度（CS）の向上を目指します。

また、職員間の情報共有を大切にするとともに、一人ひとりが施設管理者としての意識を高く持つことで施設の維持・安全管理を徹底し、利用者が研究・研修に専念できる施設運営を行います。

(2) 利用予定

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
会議室等	2, 0 0 0	4 0, 0 0 0	会議・研修会等
テニスコート等	1, 0 0 0	5, 0 0 0	テニス
計	3, 0 0 0	4 5, 0 0 0	